



OKAYAMA

2025 AUTOBACS SUPER GT Round.01

2025 SUPER GT 第1戦 岡山国際サーキット
4月12日(土)～13日(日)

PRACTICE 公式練習

4月12日(土) 天候：晴れ/路面：ドライ

長いようで短いオフシーズンを経て、いよいよ SUPER GT の 2025 年シーズンの開幕戦となる第1戦岡山を迎えた。ROOKIE Racing は、2025 年 も TGR TEAM ENEOS ROOKIE としてシリーズに参戦する。今シーズンも ENEOS 株式会社をはじめとした多くの協賛を得て ENEOS X PRIME GR Supra を投入。大嶋和也と福住仁嶺のふたりがドライブする。

また、今シーズンは体制も大きく変更。長年チームに携わってきた武田敏明新監督が就任し、過去に GT500 チャンピオンに貢献した実績をもち、ヨーロッパでも活躍してきた高田剛エンジニアが加入。チームとして初めて1月にマレーシアのセパンサーキットで行われたウインターテストに参加するなど、ENEOS X PRIME GR Supra はオフシーズンに準備を整え、新たな一年に臨むことになった。

そんなシーズンの開幕の舞台となるのは、今季も岡山県の岡山国際サーキット。TGR TEAM ENEOS ROOKIE は、暖かな気候に恵まれた4月12日(土)の予選日を迎えた。この日は午前9時30分から公式練習がスタートし、ENEOS X PRIME GR Supra は大嶋からステアリングを握りコースインした。大嶋は3回のピットインを行いながら ENEOS X PRIME GR Supra のセットアップを進めていき、福住に交代。すぐにロングランのテストを行っていった。

参戦する43台が今シーズン初めて全車走行する初めてのセッションとなったこの公式練習だが、コースアウト等はあったものの赤旗中断なく推移。最後に福住が1分17秒826というタイムを記録し、3番手という位置で終えたが、上位陣は今年も非常に僅差。トップ10が約1秒というタイム差となっていた。

ただ、フィーリングは悪くない。午後の公式予選に向け、チームは好位置獲得へ準備を進めていった。



QUALIFY 公式予選

4月12日（土） 天候：曇り／路面：ドライ



公式練習の後、岡山国際サーキットは雲が増え、気温23度／路面温度31度というコンディションで午後2時から公式予選がスタートした。まずQ1のアタッカーを務めたのは大嶋だ。公式練習の結果からタイヤ選択を悩ませることになったチームだが、まずはタイムが出づらそうだった硬めのタイヤで大嶋がQ1を突破し、タイムが出そうな柔らかめのタイヤで予選上位を目指す作戦を採った。

大嶋は難しいタイヤ選択のなかではあったが、自身が「予想以上に良いタイムが出た」と1分17秒227を記録。3番手でQ2

進出を果たしてみせた。ENEOS X PRIME GR Supraのフィーリングは良好で、よりタイムが伸びるQ2に向け、チームはセットアップをアジャスト。福住は柔らかめのタイヤでアタックを展開した。

ここで福住は、柔らかめのタイヤのパフォーマンスを最大限に発揮。1分16秒441と、コースレコードを更新するタイムで見事開幕ポールポジションを決めてみせた。硬めのタイヤでQ2に臨んだチームが苦戦するなど難しい状況のなか、TGR TEAM ENEOS ROOKIEの選択と福住の速さが見事に結果に繋がった。

RACE 決勝レース

4月13日（日） 天候：雨～曇り／路面：ウエット～ドライ

ポールポジションという好位置を活かすべく臨んだ4月13日（日）の決勝レース。ただ、前夜から降り続いた雨は午前中も強く、午後1時10分からの決勝も気温13度／路面温度15度、ウエットコンディションのもと、セーフティカー（SC）スタートで始まった。スタートドライバーを務めた福住は、4周の走行の間にタイヤを温め、5周目のリスタートに臨んだ。

ただリスタート直後、GT500クラスで3台が絡む多重クラッシュが発生。レースは一時赤旗中断となる。セーフティカー先導のリスタート後、福住はトップを守ったが、11周目のダブルヘアピンで2番手スタートの#1 GR Supraが福住をオーバーテイク。最初のスタート時も同様だったが、#1 GR Supraはタイヤの温まりが早い様子で、一瞬の隙を突かれることになった。

ただ、首位こそ譲ったものの福住のペースは悪いものではなかった。3番手につけた#100 CIVIC TYPE-R GTにはつけ入る隙を与えず、2番手を守っていった。



ただ、チームを悩ませたのはコンディション。序盤すぐに雨は上がったが、また降り出したりと安定しない。路面の水量は減ってはいるものの、スリックタイヤを履くまでにはなかなか至らなかった。チームは悩んだ末、レースの3分の2が近づく50周を終え福住を呼び戻し、大嶋に交代した。一方、#1 GR Supraもその翌周にピットイン。アンダーカットを防ぎにきていた。

ただその後、雨も上がりGT300車両でもスリックタイヤを履くチームが増え出した。チームはラップタイムの変化をみながら、68周で大嶋を一度呼び戻し、スリックタイヤへと交換。同じく#1 GR Supraもまた翌周にピットインしスリックを履くなど、互角の勝負が続けられていった。

同様の作戦であることから、ENEOS X PRIME GR Supraはなかなか首位とのギャップを縮めることはできなかったものの、66周目、アトウッドカーブでストップ車両が発生。この処理のためにフルコースイエロー、そしてセーフティカーが導入された。これで#1 GR Supraとのギャップを縮めることができた。



ただ、2024年王者である#1 GR Supraはリスタート後も大嶋をジワジワと突き放していった。地力の差が2台の間にあり、そのまま大嶋がドライブするENEOS X PRIME GR Supraは、2.859秒差の2位でチェッカーを受けることになった。この岡山では過去に2勝を飾っており、TGR TEAM ENEOS ROOKIEにとっては相性が良いコースではあるが、ふたたび表彰台の頂点を取り戻すことはできなかった。

とはいえ、レース後チームは全力を尽くしきった結果での2位に爽やかな笑顔をみせた。もちろん悔しさはあるが、現在のチームの力の全力を尽くしての結果だ。

2025年シーズンはまだ始まったばかり。TGR TEAM ENEOS ROOKIEは開幕表彰台をしっかりと前向きにとらえ、チームの悲願とするチャンピオンに向けさらに気持ちを新たにした。

VOICE

ドライバー／GM／監督コメント



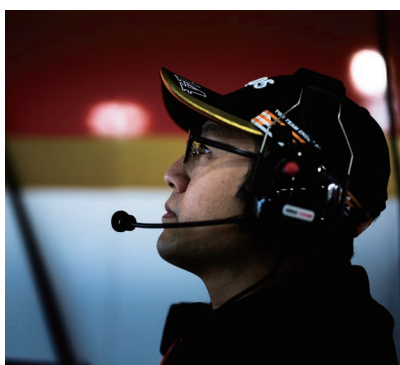
Kazuya OSHIMA DRIVER 大嶋和也

「正直に言ってしまうと2位は悔しいですよ。しかし2025年に向けて新しいメンバーで準備を進めてきて、国内でのテストはほとんど雨や低温でしっかりデータを取ることもできなかった状況で、この位置でレースを戦うことができたのはかなり頑張った方なのではないかと思っています。もちろん悔しいですが、次戦に向けてしっかり改善できそうな感覚もありますし、そこまで落ち込むこともありません。レースペース自体はほんのわずかに足りませんでしたが、チーム全体がノーミスで戦うことができましたからね。今回のレース、それに次戦の舞台である富士スピードウェイに向けてもまだまだ課題が残っているので、方向性を間違えず少しずつ改善していくことができればと思っています」



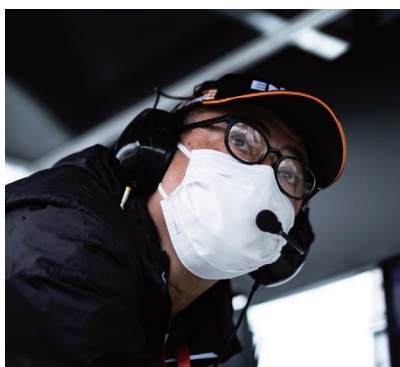
Nirei FUKUZUMI DRIVER 福住仁嶺

「今年、大きく体制が変わってから国内では悪天候でなかなか思ったようなテストができなかった状況で開幕戦を迎えました。この週末は公式練習こそコンディションの影響もあって非常に分かりづらいところではありましたが、公式予選ではしっかりとクルマのパフォーマンスを出すことができました。予選に向けて高田エンジニアはじめチームが良いクルマを作ってくれたので、感謝しています。レースはウエットスタートでしたが、すぐに1号車のウォームアップが早そうなのは分かっていました。抜かれてしまいすぐに離されてしまったので、なかなか取り返すチャンスがありませんでした。とはいえ、その後は安定して走ることができましたし、悔しい2位ではありますが納得できる結果だと思います」



Daisuke TOYODA GENERAL MANAGER 豊田大輔

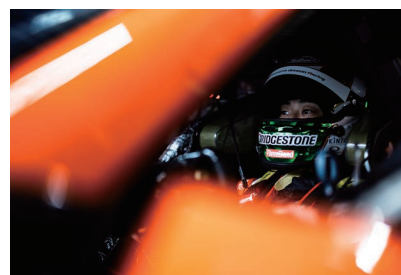
「ひと言で言えば『悔しいが最善は尽くした』ということになりますね。今季新体制になり、速いドライバー、ピット作業、適切な意志決定をやっという取り組みましたが、ドライバーたちが速く走れるクルマを作ることではできたものの、決勝のアベレージペースはほんの少し足りませんでした。タイヤ内圧の設定などもあったかもしれませんがね。とはいえ、昨年までのことを考えると、セーフティカーへの対応やタイヤ変更など、意志決定をチームとしてしっかりできたことが良い要素だったと思います。荒れた天候への準備はスムーズにできたのではないのでしょうか。次戦はウエイトを積むのでドライバーは弱気ですが(笑)、勝ちにいきたいです。良い戦いを続けていけば、1号車にも追いつけると思います」



Toshiaki TAKEDA DIRECTOR 武田敏明

「もちろん2位ということで悔しさはあります。今回のレースでは、最大の敵は1号車になるだろうと予想していましたが、やはりそのとおりになりましたね。彼らは百戦錬磨で、手強い相手ですから。結果的には、非常に細かいところの積み重ねで、1号車に対してはほんのわずかに足りないレースになったのかな、と思っています。しかしそんな中で、今シーズンはここまで3回のテストをこなし、かなりメンバーも変わったなかでこの開幕戦ではチームが機能していると感じましたし、みんなが自分たちを信じてレースを戦ってくれたと思います。この荒れた展開のなかでチーム全員がしっかり仕事をこなしてくれたので、次に繋がるレースになりました。チームの地元である第2戦富士でリベンジしたいです」

PHOTO GALLERY フォトギャラリー





RESULT リザルト一覧

 AUTOBACS SUPER GT 1	2025 AUTOBACS SUPER GT ROUND 1 OKAYAMA GT 300KM RACE 4.12(土)~13(日)      	SUPER GT No. 1
--	--	---

※主催：自動車競技振興会（JAFA）・一般社団法人日本モータースポーツ協会（JMAF） ※協賛：株式会社GTアライエーション ※協賛：東京湾岸新聞／富士交通社／自治医科大学スポーツ医学部健康推進局／岡山県、青森県／岡山国際競馬場／美空町競馬場

QT500 OFFICIAL PRACTICE					Course length = 2.70 miles	
					Weather: Sunny / Track Dry	
Pos.	No.	Cat/Team	BestTime	Diff.	Gap	Driver Name Lap Sectors
1	0	on TOM'S GR Supra	11:27.78			@ Shio Tsuboi 11:27.78 0/33 172.504
2	16	ARTA	11:27.33	0.45	0.05	Kento Yamashita 11:28.20 0/21 170.342
3	14	EMERSON RACING GTR TYPE-R #10	11:27.33	0.45	0.05	Shota Tsuboi 11:27.33 0/21 172.504
4	18	TOR T-4	11:27.36	0.58	0.03	Rento Sato 11:28.27 0/20 171.847
5	17	GT-R X PRIME GT-R	11:28.26	0.48	0.03	Kazuo Oshima 11:28.26 0/21 172.504
6	19	TOR TEAM ENIGMO RACING				Miki Fukushima 11:28.26 18/19 210.747
7	15	EMERSON TOM'S GR Supra	11:28.43	0.65	0.01	Ukyo Sasakawa 11:28.43 0/21 172.504
8	17	TOR TEAM Deloitte TOMS				Gianluca Fasoli 11:28.52 30/31 169.707
9	13	GT-R TYPE-R TYPE GT	11:28.54	0.76	0.01	Shota Tsuboi 11:28.54 0/21 172.504
10	17	ASTERS REAL RACING				Syun Koide 11:29.02 5/19 168.214
11	38	HERBY CEMURU GR Supra	11:29.67	0.89	0.13	Hiroaki Ishida 11:29.68 21/23 166.214
12	19	TOR TEAM Leathers				Koshiro Ogi 11:29.67 0/21 172.504
7	100	STANLEY GT-R TYPE-R #7	11:29.79	0.70	0.01	Nobuki Yamamoto 11:29.85 9/14 168.597
8	24	EMERSON TEAM KUNIMOTO				Yoshihiro Kato 11:29.85 0/21 172.504
9	14	REALIZE CORPORATION ADVAN Z	11:31.42	0.864	0.163	Tsugu Matsumoto 11:31.42 0/10 169.537
10	14	REALIZE CORPORATION ADVAN Z				Yoshihiro Kato 11:31.42 0/21 172.504
10	19	WendS-Sport ADVAN GR Supra	11:32.11	0.933	0.069	Yui Kunimoto 11:32.10 22/26 168.237
10	19	TEAM SAKURA ADVAN RACING				Yoshihiro Kato 11:32.11 0/21 172.504
10	19	DEMON COBELLO ADVAN GR Supra	11:38.26	0.868	0.155	Yuki Matsumoto 11:38.42 31/32 169.287
11	23	TOR TEAM SAKO				Sacha Faneitser 11:38.86 6/18 170.109
11	23	MOULI ALTECH Z	11:38.42	0.911	0.063	Mitsunori Miyao 11:38.87 0/23 169.454
12	12	NSIMO	11:38.44	0.915	0.063	Matsutaro Takahashi 11:38.43 14/18 170.949
12	12	NSIMO				Yoshihiro Kato 11:38.49 0/21 172.504
12	12	NSIMO, with SDG Z	11:38.44	1.166	0.015	Shinji Tanaka 11:38.44 0/21 172.504
12	12	TEAM IMPUL	11:38.44	1.196	0.030	Benard Bagquette 11:38.44 0/20 169.840
12	12	NSIMO MOD Z	11:38.44	1.235	0.030	Yoshihiro Kato 11:38.44 0/21 172.504
14	64	NSIMO MOD Z	11:38.513	1.295	0.028	Atsushi Miyake 11:38.44 26/27 169.840
14	64	NSIMO MOD Z TYPE-R GT				Yoshihiro Kato 11:38.50 0/21 172.504
14	64	Modus Natsuna Racing				Riki Osawa 11:38.513 19/21 169.781
14	64	ARTA				Tomoki Nogi 11:38.58 0/16 163.452
14	64	ARTA TOM'S GR TYPE-R #10	11:38.628	1.390	0.115	Nobunuma Masahito 11:38.628 0/21 172.504

Start Time: 9:30:00, Finish Time: 11:15:00

Chief Timekeeper	Clerk of the Course	
李元良	白桦	

Series Title Sponsor — Series Partner — Series Sponsor —

[illegible]

GT500 QUALIFYING OFFICIAL RESULT

16:35
Course length 3.703 m

Pos	No	Car/Team	DriverName	QzTime	Lap	QzTime	Lap
20	54.12						
1	14	ENEOS X-RIME GR Supra	Hiroyuki Oshima			1:12.27	6/6
		ENEOS X-RIME GR Supra	Nori Kuroki	R 1:16.41	5/5		
2	1	TOR TEAM TOM'S	Shu Yokota	R 1:16.51	4/8		
		TOR TEAM TOM'S	Kenta Yamashita		5/5	1:17.57	5/5
3	24	REALTEC CORPORATION ADVAN Z	Yasuo Matsuda	1:16.81	4/4		
		REALTEC CORPORATION ADVAN Z	Keiji Yamada		5/5	1:16.88	5/6
4	100	STANLEY TEAM TYPE-R HT	Kunio Yamada		5/5	1:17.59	4/5
		STANLEY TEAM TYPE-R HT	Yuki Yamamoto	1:16.68	6/6		
5	19	WedsSport ADVAN GR Supra	Yui Kunimoto	1:16.74	5/5		
		WedsSport ADVAN GR Supra	Shota Sekiguchi		5/5	1:17.56	6/6
6	38	KeiTea CERUMO GR Supra	Hirosaki Inoue		5/5	1:12.91	5/5
		KeiTea CERUMO GR Supra	Hirosaki Inoue		5/5		
7	23	MOTUL ALTECH Z	Katsuhiko Higuchi	1:16.53	5/5		
		MOTUL ALTECH Z	Hiroyuki Mieno		5/5	1:17.87	5/5
8	16	ARTA MUGEN CIVIC TYPE-R GT-#16	Kenji Oishi		5/5	1:12.08	6/6
		ARTA	Nori Sato	1:17.09	5/6		
9	12	IRS IMPUL with SDG 2	Keisuke Hirano		5/5	1:17.48	5/5
		TEAM IMPUL	Bartrand Bagpote	1:17.88	5/5		
10	3	Nismo MOTO GP	Daisuke Suzuki	1:17.75	7/7		
		NISMO NDDP	Akiyuki Miyake		5/5	1:15.12	6/6
			田嶋 孝二選手				
		Astamo CIVIC TYPE-R GT	Kazuo Takahashi		5/5	1:17.35	5/5
		Astamo REAL RACING	Syun Kato		5/5	1:17.40	5/5
12	8	ARTA MUGEN CIVIC TYPE-R GT #8	Tomoki Nishi		5/5	1:17.40	5/5
		ARTA	Natsuhisa Matsubara		5/5		
13	64	Modulo CIVIC TYPE-R GT	Ikuma Ikuma		5/5	1:17.39	4/5
		Modulo Nakagami Racing	Hioki Ouchi		5/5	1:17.57	4/5
14	37	Deloitte TOM'S GR Supra	Shota Saito		5/5	1:17.96	4/5
		TEAM TOR DELLOITTE TOM'S	Gakuho Arai		5/5		
15	39	GENKO KOBELO SANDO GR Supra	Shota Saito		5/5	1:17.86	6/6

00014 = 31 = 1 (無選制) 主 (無選制) 31 = 1 (110.000)

Chief Timekeeper 李天良	Clerk of the Course 白杨	Chief Steward 水錫雄
-------------------------	---------------------------	----------------------

Series Title Sponsor — Series Partner — Series Sponsor —



2025 **AUTOBACS SUPER GT ROUND 1**

OKAYAMA GT 300KM RACE

4.12(土) 4.13(日)

NO. 6








主催：岡山県自動車選手会（JA）／協賛：岡山県人・自動車協会の会（岡山県） 協賛：株式会社GTアソシエーション 監製：東海自動車／富士交通／西谷民生生モータースポーツ／岡山県自動車選手会／岡山県／岡山県人・自動車協会の会／岡山県自動車選手会／岡山県自動車選手会

QT500 QUALIFYING 1 RESULT						14: 30 min	
Pos. No.		Car/Team	BestTime	Diff.	Gap	DriverName	Course Length : 3.703 m
						Weather: Light / Track: Dry	
							Best Lap Time : 1:26.000
2025.04.12	1	to TOM'S GR Supra	1:17.157			Shu Tsuboi	
2	16	TOR TEAM as TOM'S KITA-MOTO TYPE R-GT #16	1:17.228	0.051	0.051	Kenta Yamashita	1:17.857 6/5 172.278
3	18	ARTA	1:17.228	0.070	0.070	Rena Yamashita	1:17.208 6/4 172.661
4	19	MOORE X PRIME GR Supra	1:17.207	0.070	0.070	Yukari Chahina	1:12.227 6/6 172.661
5	18	TOR TEAM ENDO'S ROOKIE	1:17.291	0.134	0.064	Fumi Fudumizu	1:12.291 5/3 172.475
6	38	Westport ADVANT GR Supra	1:17.356	0.199	0.065	Yoshiaki Yano	1:12.356 6/5 172.475
7	19	TOR TEAM KEIKER CERMIO	1:17.368	0.212	0.013	Toshiaki Doi	1:17.368 6/6 172.331
8	100	Westport ADVANT GR Supra	1:17.368	0.212	0.013	Sana Sakaguchi	1:17.368 6/6 172.331
9	12	TOR TEAM WEED-SPORT BANDOH	1:17.368	0.212	0.013	Yoshinori Kato	1:17.368 6/6 172.331
10	100	STANLEY TEAM KUNITSUH	1:17.468	0.341	0.129	Yasunaka Makino	1:17.468 5/3 172.015
11	12	IMPU, with SOG 2	1:17.512	0.355	0.014	Bernard Baguette	1:17.512 6/5 172.015
12	18	TEAM IMPUL	1:17.512	0.355	0.014	Daisuke Sato	1:17.512 6/5 172.015
13	23	TEAM NDDP	1:17.512	0.355	0.014	Atsushi Miyaji	1:17.512 6/6 171.848
14	23	MOTO AUTEC H 2	1:17.567	0.409	0.125	Katsunaga chiyo	1:17.567 6/5 171.848
15	24	REALIZE CORPORATION ADVANT	1:17.686	0.529	0.409	Mitsunori Takahashi	1:17.686 5/5 171.508
16	24	REALIZE CORPORATION ADVANT	1:17.686	0.529	0.409	Tezuka Masahito	1:17.686 5/6 171.508
17	117	ADVANT REAL TYPE R-GT	1:17.735	0.578	0.049	Kiyota Takahashi	1:17.735 6/5 171.490
18	117	ADVANT REAL RACING	1:17.735	0.578	0.049	Syun Koide	1:17.735 6/5 171.490
19	18	ADVANT MUGEN ADVANT TYPE R-GT #8	1:17.740	0.583	0.005	Tomoki Nogi	1:17.740 6/5 171.490
20	18	ADVANT MUGEN ADVANT TYPE R-GT #8	1:17.759	0.602	0.019	Hidemasa Matsushita	1:17.759 6/5 171.490
21	64	Motata City TYPE R-GT	1:17.759	0.602	0.019	Takeya Kazuo	1:17.759 6/4 171.490
22	18	to Nakagiri RACING	1:17.767	0.610	0.008	Yoshi Okumura	1:17.759 6/4 171.490
23	18	DETROIT TOM'S GR Supra	1:17.767	0.610	0.008	Yoshi Sasegawa	1:17.767 6/4 171.490
24	37	TEAM TOSHO TOSHO TOM'S	1:17.767	0.610	0.008	Genta Fuenoshita	1:17.767 6/4 171.490
25	18	DENSO KOREDO SARD GR Supra	1:17.896	0.739	0.129	Yuki Sekiguchi	1:17.896 6/6 171.490
26	18	TOR TEAM SARD	1:17.896	0.739	0.129	Yuki Sekiguchi	1:17.896 6/6 171.490

8:00 - 8:30 AM: Registration and Breakfast

Chief Timekeeper 奇元良一	Clerk of the Course 白村 正一	
--------------------------	------------------------------	--

Series Title Sponsor — Series Partner — Series Sponsor —

[illegible]

GT500 OFFICIAL RESULT							Course Length: 3.70	
2025.04.13							Weather: Rain/Cloudy / Track: Dry	
Pos.	No.	Car/Team	Laps	Total Time	Diff.	Gaps	Driver/Name	Lap Best/Time
1	1	as TOM'S GT SUPER	82	2:05:17.063			Shi Tsuboi	48/31 1:28.313
	2	TOP TEAM as GT SUPER	82	2:05:17.063			Kenta Yamashita	26/31 1:18.841
2	14	ENEX'S PRIME GR SUPER	82	2:05:19.822		2.859	Shinjiro Osada	27/32 1:18.890
+2	3	DEKKA RACING TEAM GR SUPER	82	2:05:29.431		12.368	Yasu Sekiguchi	38/45 1:30.819
	4	DEKKA RACING TEAM GR SUPER	82	2:05:29.431		12.368	Yasu Sekiguchi	38/45 1:30.819
+3	10	STANLEY CUP TEAM R-GT	82	2:05:31.071		14.008	Nasahi Yamamoto	42/50 1:27.461
+4	5	STANLEY CUP TEAM R-GT	82	2:05:31.071		14.008	Nasahi Yamamoto	42/50 1:27.461
	6	DELTOIDE TOM'S GR SUPER	82	2:05:32.183		15.120	Uyoo Saekiwa	45/48 1:28.884
	7	DELTOIDE TOM'S GR SUPER	82	2:05:32.183		15.120	Uyoo Saekiwa	45/48 1:28.884
+6	23	MOTUL AUTO TECH Z	82	2:05:36.337		22.274	Katsunuma Chika	44/47 1:29.109
	24	MOTUL AUTO TECH Z	82	2:05:36.337		22.274	Katsunuma Chika	44/47 1:29.109
+7	8	as MUGEN GIOVIA GT R-#8	82	2:05:50.507		33.444	Matsumoto Teiichiro	30/35 1:22.020
	9	as MUGEN GIOVIA GT R-#8	82	2:05:50.507		33.444	Matsumoto Teiichiro	30/35 1:22.020
	11	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	12	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	13	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	14	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	15	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	16	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	17	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	18	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	19	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	20	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	21	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	22	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	23	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	24	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	25	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	26	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	27	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	28	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	29	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	30	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	31	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	32	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	33	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	34	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	35	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	36	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.414
	37	Asotomo Civic Team R-GT	81	2:05:44.009		1 Lap	Nobuharu Matsushita	40/45 1:21.41

[illegible]

Fastest Lap : No.1 K. Yamashita 1'19.845 26/31Lap (166.958km/h)

8078-1-13.1000-13.0066(4-1-1)

Red Flag: ①13:24:13 ~ 13:55:00
FCY導入時刻: ①14:27:36 (22laps) ~ 14:31:07 (24laps), ②15:38:12 (67laps) ~ 15:41:08 (67laps)

- *1 CarNo.64 (14:05) 訓練 (SpR 付則-5.3。「赤旗提示使が」上での作業 (ジャッキアップ時のタイヤ
- *2 CarNo.39 (14:19) 訓練 (SpR 付則-5.3。「赤旗提示使が」上での作業 (ジャッキアップ時フンダ
- *3 CarNo.37 Ukyo Sasahara (14:46) 決勝結果に10秒加算 (SpR13-1.「危険なドライブ行為」)
- *4 CarNo.8 Nobuharu Matsushita (16:52) 決勝結果に40秒加算 (SpR13-1.「危険なドライブ行為」)

Chief Timekeeper 李元良一	Clerk of the Course 何彬 王人	Chief Steward 水野雅男
--------------------------	------------------------------	-----------------------

Series Title Sponsor — Series Partner — Series Sponsor —

2025 年 SUPER GT ランキング 大嶋和也／福住仁嶺：2 位（16 ポイント） TGR TEAM ENEOS ROOKIE：2 位（18 ポイント）

Our activities are supported by all sponsors

ROOKIE Racing の活動は、多くの皆さまのご協力によって支えられています

